

# 東タク防犯会報

東京タクシー防犯協力会  
第243号 平成29年1月4日  
東タク協内TEL03(3264)8080(代)

## 事件情報

### 刃物を使用した乗り逃げ事案の発生

昨年12月29日(木)午後10時19分頃、豊島区長崎4丁目において、刃物を使用した乗り逃げ事案が発生しました。

今後も連続して発生するおそれもありますので、乗務員及び事業者への事件情報の周知、各種防犯設備の整備・活用など十分に警戒を強めて下さい。

#### 犯人の特徴

男性1名・中肉中背

(※防犯カメラの不具合及び事件の衝撃で乗務員の記憶が曖昧なため、年齢や服装等の特徴は不明。)

#### 犯行の状況

東池袋1丁目から乗車し、長崎4丁目に到着後、乗車料金(1,630円)を請求したところ、男が千円札を投げつけてきたため、乗務員が「何なんですか」と質すと、「ケンカを売っているのか」「ぶっ殺す」等と口走り、刃渡り20センチ位の包丁で脅し逃走したもの。(乗務員に怪我はなかった。)

#### 防犯対策

- 事件発生時は『防犯灯』を点灯する。(出庫時に点検)
- 生命を守ることを第一と考え、不必要的抵抗はせず、素早く車外へ脱出する。
- 売上金(万札等)は運転席に置かず、乗客から見えない場所等に収納する。
- 出庫時に『防犯のしおり』を再確認するほか、不審な乗客については『警察への連絡カード』を活用し、最寄りの交番や警察署に立ち寄る等の措置をとる。
- 車内防犯カメラ設置車両については、「防犯カメラ作動中」という表示ステッカーが乗客から見えやすい位置に貼付されているか点検する。